

がんばれ水戸ホーリーホック!



R2.2.23

【試合結果】

2020明治安田生命J2リーグ 第1節(2月23日 14:00～) ホームゲーム



水戸ホーリーホック vs. 大宮アルディージャ



1-2



【入場者数】7,029人

【天候】晴、中風、気温 15.5℃、湿度 32%

秋葉 忠宏監督のコメント

「まずはこれだけ多くのサポーターが来てくれたことに感謝しますし、大宮からも多くのサポーターが来てくれて、試合を盛り上げてくれた。いよいよJリーグがはじまったなと身の引き締まるような感じでゲームに入ることができました。率直に言えるのは、もったいなかったなと。我々としては最低でも勝ち点1はほしかったという内容でした。そこが0になってしまったのが、若さであり、開幕戦特有の普段では起こりえないことが起こり得てしまったのかなと。開幕戦の怖さを感じました。そして、前の選手が決めるべきところで決めないと、フットボールの神様はいつもいじわるですから、こういう結果を招くことになってしまうと感じた一戦でした」

2020 新スローガン&新監督紹介



■説明

「あがる」「高くなる」などの意味があり、クラブを愛する全ての皆様の悲願である「J1へあがる」との大きな希望と期待、そしてクラブが経営基盤の強化に掲げた『2020-11のゴール』を全ての領域で達成するという強い思いをこの一文字に込めました。昂の類語に、「志や行為のすぐれているさま」「高くぬきんでているさま」等の意味を表す「昂昂」があります。クラブに関わる全ての構成員が「昂昂」の言葉に相応しい言動とクラブ愛を持って仕事に臨み、真に地域の皆様に愛されるクラブを目指してまいります。



■秋葉 忠宏 監督

「水戸ホーリーホックというクラブは指導者としてのキャリアをスタートさせて頂いた私の中では思い入れのある特別なクラブです。コーチとして日々励んでいた2011年の3月には東日本大震災が起きました。あの時はサッカーどころではなく、みんなで励まし協力し合いながら復興へと向かっていきました。1ヶ月の中断を挟みJリーグが再開されるとスタジアムに多くの人々が駆けつけ大きな声で声援を送って頂き、我々の背中を懸命に押して頂きました。その結果スタジアムが一体となり掴み取った徳島からの勝利の瞬間が今もまぶたと脳裏に焼きついています！先日、沼田社長から夢のある新スタジアムの構想計画が発表されました。素直に心が震えました。素晴らしいトレーニング施設の次は県民みんなが集まり夢を共有できるスタジアムができるのかと。この夢の実現に私も関わり少しでも力になりたいと強く思い今回の監督を引き受ける決心をしました。この水戸ホーリーホックが多くの方々に夢と感動を与え地域や復興のシンボルとなっていけるように、そして日本を代表する選手を輩出しクラブとしても日本一、世界一になれるようクラブや選手と共に大きく成長していきたいと思っています。来年も引き続き大きな夢を共有し実現させる為に共に歩んでいきましょう！」

